



# 一般事務

未来を  
つむぐ。  
*Spin the future.*

宮城県職員募集2023

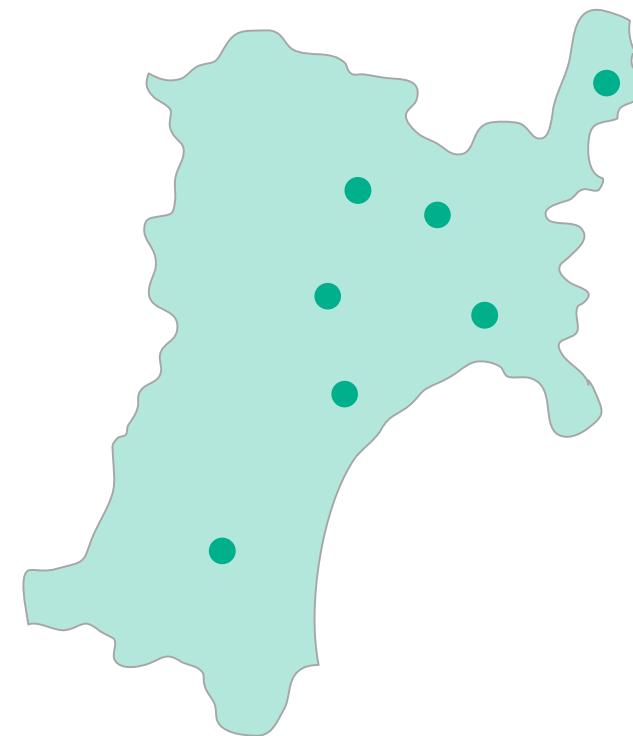
# 一般事務の業務紹介

## ◆ 概要

総務・経理等の事務全般、企画等の行政事務

## ◆ 勤務先

- ・本庁
- ・地方機関（合同庁舎、県税事務所 等）
  - ✓ 合同庁舎は、大河原、仙台、大崎、栗原、石巻、登米、気仙沼の7か所
  - ✓ そのほかに単独公所もある



## ◆ 出身

宮城県大崎市

## ◆ H20.3

宮城野高校卒業

## ◆ H22.4

入庁

## 入庁後の異動歴（現在入庁14年目）

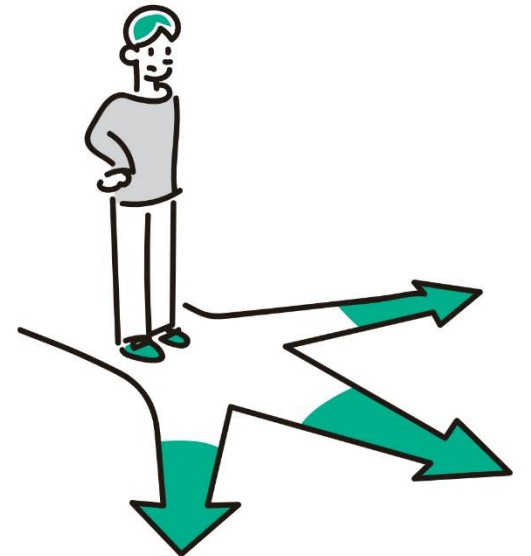
H22.4～	東部土木事務所登米地域事務所 総務班 庶務、予算管理など
H25.4～	経済商工観光部 国際経済交流課 旅券班（パスポートセンター） パスポート発行に係る審査事務、問合せ対応など
H27.7～	保健福祉部 国保医療課 医療指導班 予算管理、予算決算事務、庶務など
H31.4～	環境生活部 原子力安全対策課 原子力安全対策班 予算管理、予算決算事務、庶務など
R3.4～	美里町 産業振興課 農業振興係（人事課付け市町村派遣） 農業振興に係る計画策定、法人化支援、協議会運営など
R5.4～	総務部 人事課人事企画・研修班 職員の採用試験・選考考査の実施など

## なぜ公務員？

- 昔から人のために行動することが好きな性格であったことと、目先の利益ではなく、県民のより良い暮らしに向き合って働けることに魅力を感じ、公務員になることを決意しました。

## なぜ宮城県庁？

- 生まれ育った宮城という自治体に内側から関わりを持てることに魅力を感じた。



# これまでに担当した業務の紹介

## 庶務

- 物品の購入、管理
- 支払い
- 庁内の照会等の対応
- 国や他団体からの照会等の対応

事業を執行する他班を支える地味ながらも重要な仕事です。

県の会計事務や契約事務を理解した上で、適切にこなしていく必要があります。



# これまでに担当した業務の紹介

## パスポートの発行に係る審査等

- 事前の申請案内
- 申請内容の審査
- パスポート作成後の審査
- 申請手続きの窓口対応
- 交付手続きの窓口対応

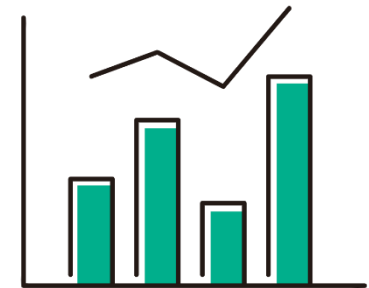
この仕事はルーチンワークという見方もありますが、電話で申請案内では、限られた情報の中から相手の置かれた状況を見抜き、一度で適切な案内をすることが求められる、基礎的でありながら重要なスキルを培うことのできる仕事です。

# これまでに担当した業務の紹介

## 予算・決算

- 翌年度予算編成に係る照会対応
- 予算要求に係る所属内のとりまとめ
- 財政課からのヒアリング対応
- 予算の執行管理
- 課内の予算執行に係る相談対応
- 決算（決算資料の作成）
- 監査資料の作成

予算・決算事務というと、数字とにらめっこしているイメージがあるかもしれませんが、それ以上に事業担当とのコミュニケーションが重要な仕事です。事業に興味を持って、関わっていくことも大事です。





# これまでに担当した業務の紹介

## 農業振興

- 農業振興に係る計画の策定
- 集落営農組織等の法人化支援
- 協議会の運営
- 農業経営改善計画の認定事務

農業の担い手不足が深刻化する中、持続的に発展させていくための方策を考え実行していくという難しいながらもやりがいのある仕事でした。

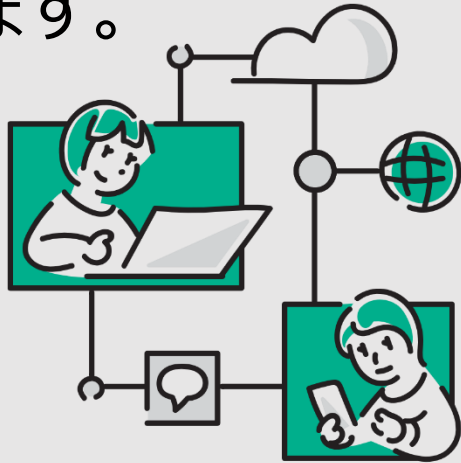




# 現在の担当業務の紹介

## D X人材育成

県のD X推進のために必要な人材を育成しています。



## 男性育休等の取得促進

男性の育児参加が取得しやすい環境づくりを進めています。



## インターンシップの企画・運営

県職員を志望する皆さんが県の仕事のことをよく知るための場の企画・運営しています。



# 入庁前のイメージとのギャップ

## ◆ 入庁前のイメージ

- ◆ 室内での事務作業が多そう
- ◆ 堅くて真面目な人多そう



## ◆ 入庁してみたら・・・

- ◆ 地方では現場に出る機会が多いが、本庁では所属によって差がある。
- ◆ 堅くて真面目な人ばかりではなく、新しいことに臆せずチャレンジする人、ユーモアのある人、黙々と仕事をこなし陰で支える人など、多種多様な人が活躍しています。

# 仕事をする上で心がけていること

## ◆ 目的を見失わないこと

判断に迷ったとき、その仕事の当初の目的に立ち返ることで正しい選択に辿り着けます。

## ◆ バッドニュース・ファスト

うっかりミスに気付いてしまったとき、抱え込んでしまうと後が大変。早ければ早いほど、周りもリカバリーしやすいので、すぐに報告を。

## ◆ 繋がりをつくること

みんな県のために仕事をしている仲間。困ったときはお互い様。同じ所属でなくても、同じ仕事をしている職員と助け合えるように、普段から周りに関心に向けてコミュニケーションをとることが大事。



# 印象に残っている業務

- 東日本大震災時の物資の運搬、証明書の発行、避難所の運営支援等

入庁1年目の3月のことでしたが、それぞれが全力を尽くし、組織が一丸となって困難な状況に立ち向かう姿を見て、あらためて宮城県職員としての責務を認識できた経験でした。

- 農業振興のために行った法人化支援

集落農業の法人化支援に携わり、農家の方から「ありがとう」と言われたときは、感慨深いものがありました。

# 仕事のやりがい

- 職員や県民に感謝されたとき
- しっかり話してわかってもらえたとき（パスポートセンター）
- 自分で考え行動し、結果に結びついたとき
- 自分のスキルがうまく活かせたとき

# 職場の雰囲気

- 若手職員も多く、若手同士でも相談しやすい環境です。
- 実体験として、育児休業を取得したときも、休みに入るための業務の調整をしてくれて、班員も快く引き受けてくれました。

# 宮城県職員の魅力

- 様々な分野を経験できること
- 県としての大きなターニングポイントに携わることができること
- 多種多様な視点を持つ人と一緒に仕事ができること
- 概ね3年周期で異動できること
- 福利厚生が充実していること
- 有事の際に人の役に立てること
- 異動が概ね県内であること



# 先輩職員からのメッセージ

宮城県では、幅広い業務を経験することができます。その過程で、自分でも知らなかった新しい自分の強みに気付くこともあります。

そして、その強みが誰かのために、県民のためになったとき、感じるものこそが働きがいだと思っています。

こんな働きがいに魅力を感じた方！ぜひ私たちと一緒に、よりよい宮城へ変えていきましょう！

